



平田 史士校長

# 将来への決意を发表 串間中学校で立志式



2月5日、串間中学校で立志式が行われ、15歳の節目を迎える2年生144人が保護者らを前に、将来への決意を发表しました。

式では初めに、平田史士校長が「これからの人生で困難や失敗がたくさんあると思うが、自分の決めた志を常に持って前向きに人生を歩んでいってほしい」と式辞を述べました。

次に、各クラスの代表4人が自分の志を表す漢字を发表。「優」(誰に対しても優しく接することができる大人になりたい)、「笑」(どんなときでも笑顔を忘れずいたい)など、将来への決意を紹介しました。

●福島高校3年生 今徳清さん

福島高校を選んだ理由は、自分の経験の量を増やすためでした。1年次には東九州自動車道早期開通の要望活動で、国会議事堂や議員会館、国土交通省を訪れました。2年次には台湾研修に参加して現地の高校生と英語で意見交換をし、3年次には公営塾「樹スモール」に参加しました。たくさん良い経験をさせてもらい、これからの生活に必



## 串間中学校2年生 比嘉 琉之介さん

先輩の講話を聴いて、福島高校での生活がとても充実しているのだと感じました。自分も福島高校を目指して勉強を頑張りたいです。



困り感などがある児童を  
自立に向けてサポート

# 放課後等デイサービス 「なないろ」

困り感などがある児童に、勉強や生活習慣などを教えて自立に向けたサポートを行っている、本市南方にある一般社団法人「虹」の放課後等デイサービス「なないろ」。

なないろは、虹の児玉良子代表理事が発達障害などがある児童を支えようと2014年4月に井牟田に開設し、昨年の8月に南方に移設しました。現在、保育士や児童発達支援管理責任者の資格を持つ4人の職員が常駐しており、一人ひとりにあった個別支援を行っています。

対象者は、困り感などがある小学生で、定員は1日10人。放課後のほか、土曜日や夏休みなどの長期休暇期間も受け入れています。それぞれ児童の通う学校の下校時間に迎えに行き、なないろで過ごした後、自宅まで送迎を行っています。

また、子育てに関して悩みを持つ保護者の相談支援事業

も展開しており、要望があれば直接自宅まで出向いて相談を行っています。そのほか、中学・高校生を対象としたクラス「ひなた」も併設しており、小学校卒業後も継続して利用できるなど、充実したサポート体制で対応しています。

施設内には、ブロックなどの遊び道具やピアノ、本などがある広間や、仕切りで区切られ個々にあった勉強指導ができる学習室などがあります。園庭は非常に広く、児童たちはのびのびとボール遊びや鬼ごっこなどをすることができます。

児玉代表理事は、「なないろは困り感などがある児童たちの第3の場所。一人ひとりができることを一緒に増やし、自信につなげていき、自立に向けてサポートしていきたい。いつでもどなたでも気軽に相談してもらい、遊びに来てもらえれば」と話しています。

## 一般社団法人「虹」放課後等デイサービス「なないろ」

- 対象者=困り感などがある小学生 ●定員=1日10名
- サービス提供時間=平日:午後12時半~午後5時半(営業時間:午前9時半~午後6時半)  
土曜日:午前10時~午後4時(営業時間:午前8時半~午後5時半)
- 電話番号=☎55-7707(住所:串間市大字南方新浜2234番地)

